

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和5年度			
事業番号	33	事業名	杣ヶ池公園改修工事		担当課		生涯学習課			
					予算区分（款-項-目-中事業）		9-5-2-1 杣ヶ池公園改修工事			
			(大事業名) 杣ヶ池公園管理事業		決算書ページ		242 ~ 243 一般			
I 基本情報	総合計画	基本目標	4	誰もがいきいきと安心して暮らせるまち		事業開始の背景	市民がスポーツ施設及び公園を安全に利用することができるようにするためには、経年劣化している施設を適正に維持管理する必要がある。			
		政策	1	住み慣れた場所で安心して暮らすことができる地域づくり						
		施策	(1)	くらしを支える生活基盤の充実						市民・民間事業者との連携協働の可能性
	その他	開始年度		令和5年度						
		終了予定年度		☒ 令和7年度 ☐ 未定						
		根拠法令等		都市公園法、長久手市都市公園条例、長久手市都市公園条例施行規則、長久手市体育館施設設置及び管理に関する条例						
	関連計画		長久手市スポーツ推進計画、長久手市公共施設等総合管理計画、長久手市公共施設個別施設計画							
	事業の概要・目的	アウトプット（詳細はⅡへ）				アウトカム（詳細はⅢへ）				
		①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)		
		【対象】 ☐ 市民 ☐ 事業者 ☐ 職員 ☒ その他 対象の数： 1 【事業内容】 供用開始から35年以上経過し、老朽化がみられる杣ヶ池公園（杣ヶ池体育館含む。）について、利用者の利便性を高めるための大規模改修を行う。		【アクションプラン指標】 【その他の指標】 指定管理者制度の導入 長寿命化工事の実施		・杣ヶ池体育館及び公園の利用者が増える。 ・施設利用者の満足度が向上する。 ・施設の耐久性が向上する。 (成果指標名) 施設利用者数及び満足度		大事業共通 ・指定管理者のノウハウを利用することで、効果的、効率的な施設の維持及び管理をすることができる。 ・施設の耐久性の向上、メンテナンス費用を削減することができる。		

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2025年） ※AP指標のみ		区分	(2023)年度	(2024)年度	(2025)年度	(2026)年度	(2027)年度		
		1	改修完了施設数	施設	基準値	-	見込	-	-	1	-	-		
					目標値	1	実績	-						
		2			基準値		見込							
					目標値		実績							
		3			基準値		見込							
					目標値		実績							
		4			基準値		見込							
					目標値		実績							
		事業開始からの経緯												
		杣ヶ池公園及び杣ヶ池体育館は、共用開始から35年以上が経過している。予算の範囲内で毎年度計画的に修繕に取り組んでいるが、本来の機能回復まで至っておらず、施設の経年劣化が進んでいる。												
		R5(2023)年度 of 取組、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由												
	利用者の施設満足度が高まるよう、杣ヶ池公園のテーブルを撤去し、ベンチの入れ替えを行った。													
	エピソード													

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）	単位	成果指標の推移と目標										
		施設利用者数及び満足度	施設	3 年度		4 年度		【現状】 5 年度		6 年度		7 年度		
				-		-		-		-		1		
		成果達成状況				指標目標値の根拠								
		D	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている				大規模改修工事の単位を 1 施設とした。							
	評価の理由、分析													
	杣ヶ池体育館アリーナの空調設備改修工事も同時に行う可能性があるため、その場合は、大規模改修工事の実施期間が遅延となる。													
	加える変化（ACTION）	今後の方向性（3年～5年先）		今後の方向性の理由										
		B	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		杣ヶ池体育館アリーナの空調設備改修工事も同時施工を検討しているので、拡充となる。									
		改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 (成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入)												
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度			
1		スポーツの杜借地料	☐ 拡充 ☒ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止	スポーツの杜再整備事業で、敷地を公有地化し、施設の集約化をすることで、スポーツの杜借地料の支出を削減する。								R8		
2	菖蒲池テニスコート借地料	☐ 拡充 ☒ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止	スポーツの杜再整備事業で、テニスコート施設を集約化することで、菖蒲池テニスコート借地料の支出を削減する。								R8			
3		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止												

IV 費用	令和7年度予算の方向性（PLAN）	R7年度の費用（前年度比）		3年間の推移	(単位：千円)		R6年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度	
		A	A. 現状維持 B. 拡充		事業費	予算	予算	決算	予算	決算	
			C. 縮小 D. 廃止			96,477	91,775	91,420	88,539	93,181	
		理由			特定財源	合計額	0	0	0	0	0
		屋外スポーツ施設の集約化に向けての準備期間のため。	(内 国費)			0	0	0	0	0	
			(内 県費)			0	0	0	0	0	
			(内 諸収入)			0	0	0	0	0	
			(内 その他)			0	0	0	0	0	
		積算額			一般財源		96,477	91,775	91,421	88,539	93,181
		スポーツの杜借地料 21,942千円 菖蒲池テニスコート借地料 14,291千円			R6年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R5予算額）＞ 修繕量2,000千円（2,000千円） 体育施設等指定管理料58,200千円（58,000千円） 不動産鑑定評価委託44千円（-） スポーツの杜借地料21,942千円（31,775千円） 菖蒲池テニスコート借地料14,291千円（-）						